

(中国丙10)

その他感染性下痢症 発生推移

= 2025年11月度 =

発表: 2025年12月5日 国家NDPCA

作成: 2025年12月7日
日中医療衛生情報研究所

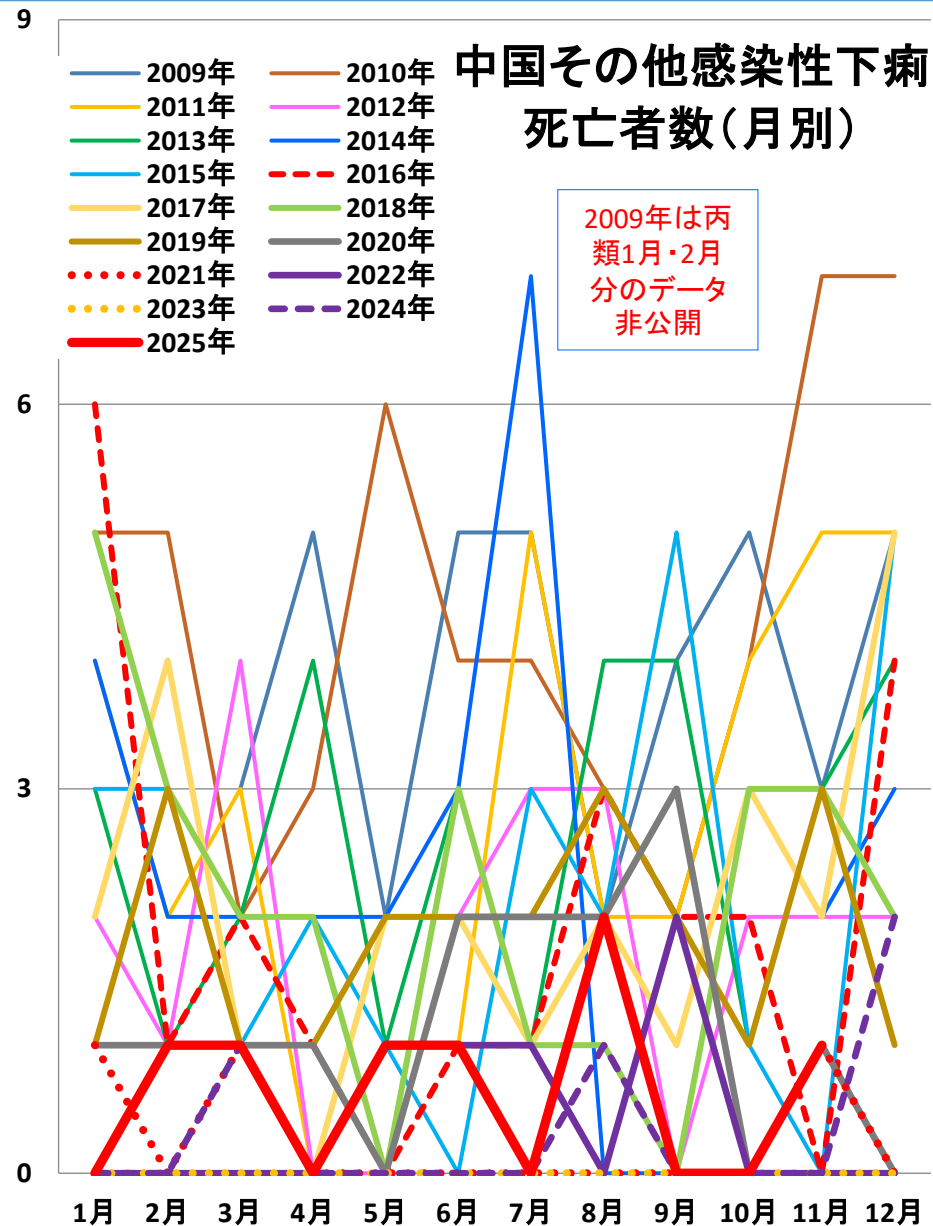
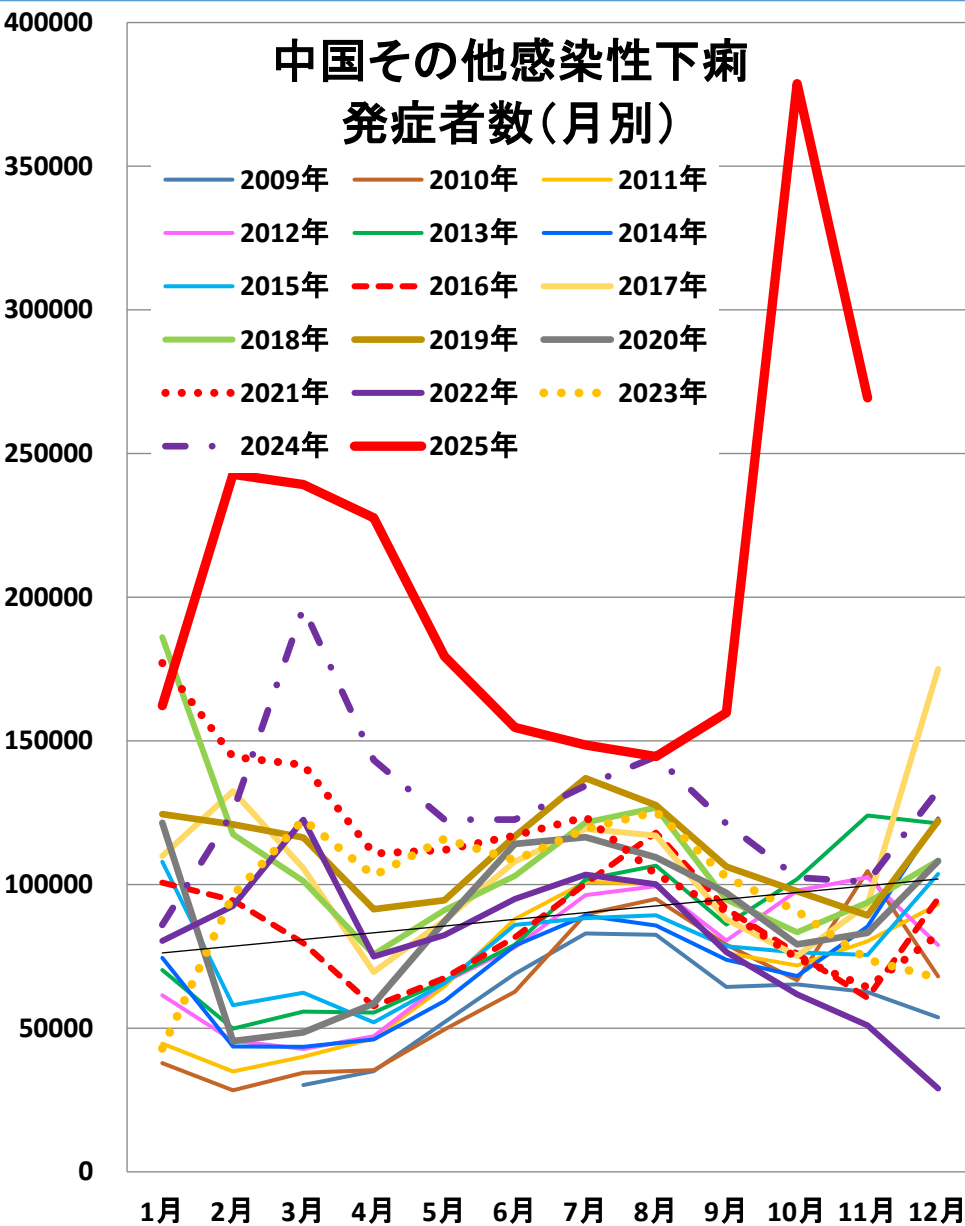
その他感染性下痢

- 中国におけるその他感染性下痢症の特徴：
- 毎月数万人の患者がでている。
- 月別の特徴：夏場と冬場にピーク（二峰性）
- 更に、年度別発症者数を見る限り、

2014、2022年は一旦減少したが増加の傾向に

	発症者数		発症者数
2015年	937,616例	2016年	1,018,605例
2017年	1,284,644例	2018年	1,282,270例
2019年	1,335,627例	2020年	1,062,277例
2021年	1,329,790例	2022年	959,636例
2023年	1,165,296例	2024年	1,532,164例
	2024年は速	報ベース	

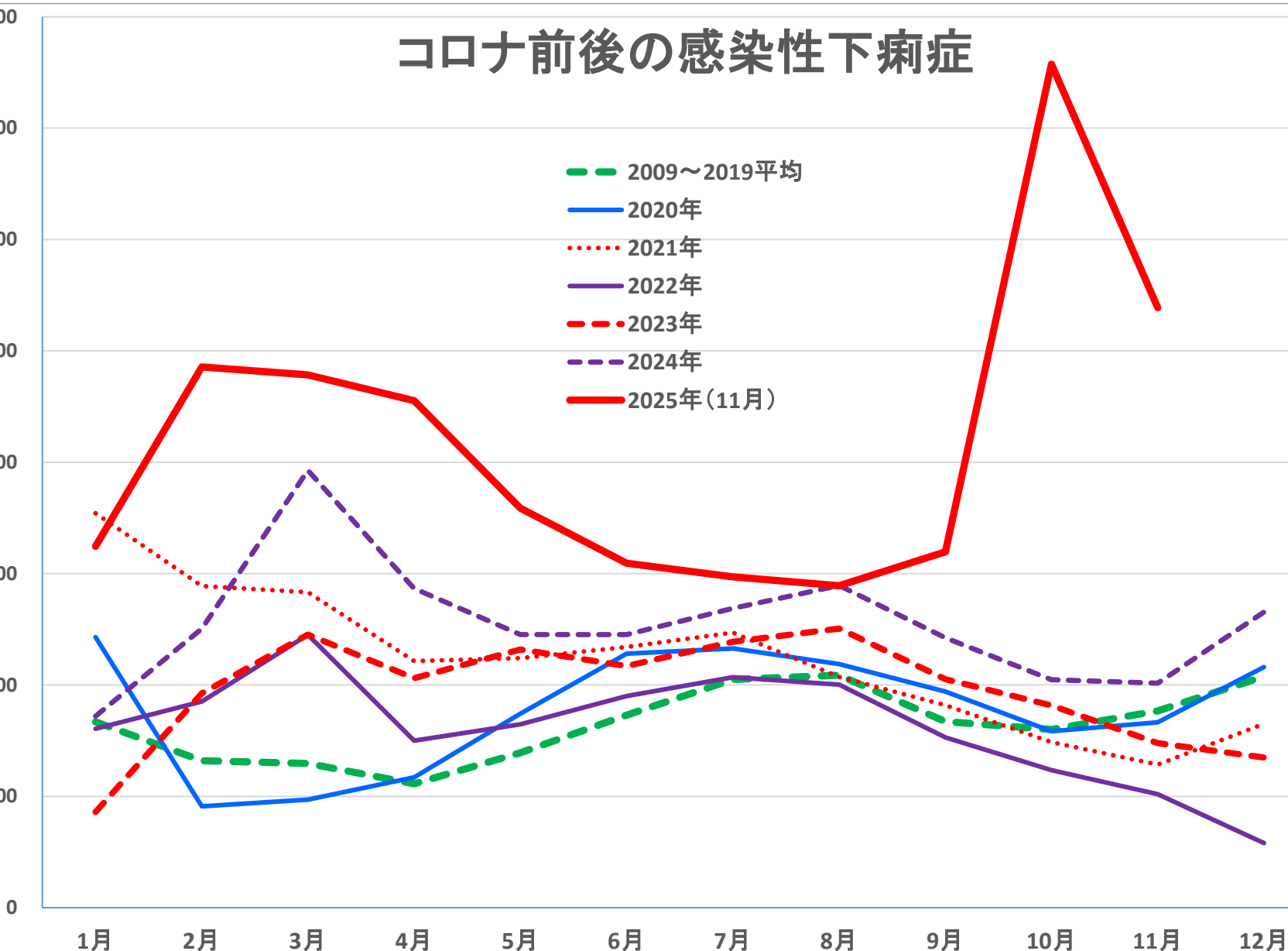
丙10：その他感染性下痢症



感染性下痢症：コロナ前後比較

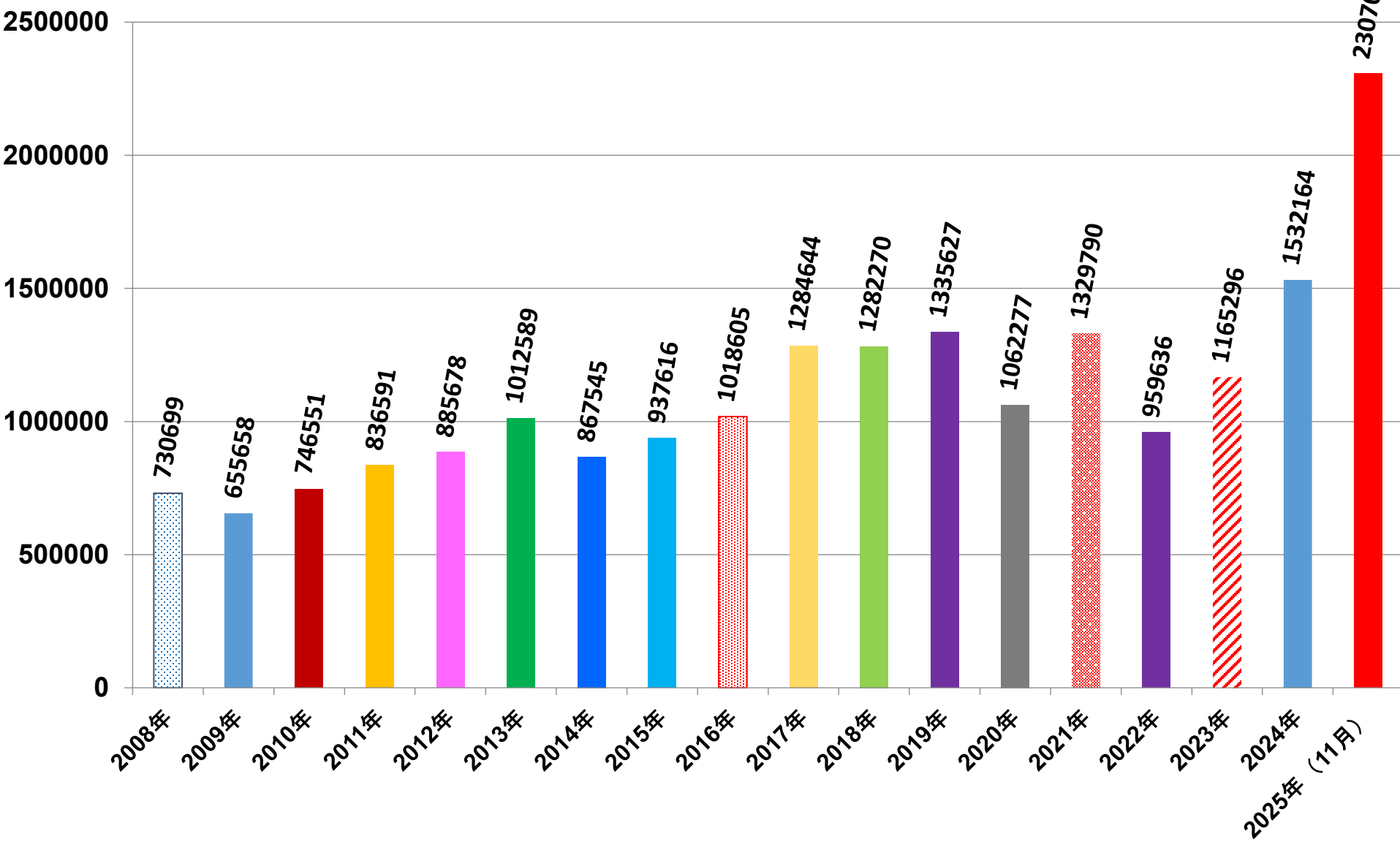
コロナ前後の感染性下痢症

- 2009～2019平均
- 2020年
- 2021年
- 2022年
- 2023年
- 2024年
- 2025年(11月)



丙10：その他感染性下痢症

中国その他感染性下痢発症者数(年別)



丙10：その他感染性下痢症

中国その他感染性下痢死亡者数(年別)

